

フタル

ほたるまつり探訪

6月中旬になると市内ではたくさんのおぼたるが鑑賞できる。それにあわせて、各地で工夫を凝らした「ほたるまつり」が開催され、たくさんのおぼたるに出でにぎわい、地域の活性化に一役買っている。6月13日(土)に開催された3カ所の「ほたるまつり」を取材してみた。

蛭のふる里まつりIN大畑

渋木「長門市農村婦人の家」前を会場に、「蛭のふる里まつりIN大畑」が開催された。これは、大畑小学校の閉校記念事業として地元の有志で組織する「大畑小学校閉校記念事業実行委員会」と地元グループ「クラブネッツ大畑」が実施したもの。大畑小学校の児童12人一人ひとりが挨拶をした後、全員で校歌を歌った。来場者からは、温かい拍手が贈られた。会場では、焼き鳥や焼きそばなどのパザいや、ほたるスポットを巡るスタンプラリーが行われるなど大勢の人数で賑わい、深川川を乱舞するホタルを楽しんだ。

蛭のふる里まつり IN 大畑
 ①まつり会場のようす(パザーに並ぶ人たち) ②校歌を歌う大畑小学校の児童 ③スタンプラリーを終えた子どもたちが景品のくじを引いているところ ④深川川には無数のほたるが乱舞していた

手づくりほたる祭り in 俵山
 ⑤恒例のビンゴゲームで子どもも大人も大興奮。数字が読み上げられるたびに歓声が上がっていた ⑥ビンゴゲームのために用意された豪華な景品 ⑦下関市立大学の学生がお手伝いをしていた ⑧ほたる鑑賞会場「七重河川公園」には竹の筒にろうそくが灯っており、足下を照らすとともに幻想的な雰囲気を演出していた ⑨河原に降りてほたるを鑑賞する参加者

三隅上地区ホタル祭り
 ⑩会場はたくさんのおぼたるに出でにぎわっていた ⑪人気の焼きそばのコーナーは大忙し ⑫にぎわう各種パザーの出店 ⑬ほたるかごづくり大会では、子どもたちは、地区のお年寄りの手ほどきを受けながら、一生懸命竹ひごと麦わらでかごを編んでいた ⑭木工クラフトコーナーでは木の枝や木片を使って思い思いにオブジェを作っていた ⑮完成したほたるかご

手づくりほたる祭り in 俵山
 俵山頭振川みどりの砂防公園駐車場では、手づくりほたる祭りin俵山が行われた。これは、俵山の若い有志が中心となって地域を活性化しようと毎年開催しているものだ。会場内のパザーでは、焼き鳥や焼きそば、飲み物、綿菓子などが販売され、多くの人が列を作っていた。祭りは恒例のビンゴゲームで最高潮に。日が暮れ、辺りが暗くなると、無料のシャトルバスが運行され、親子連れなどが七重河川公園でほたるを観賞した。

三隅上地区ホタル祭り
 三隅の宗頭文化センターでは「第12回三隅上地区ホタル祭り」が開催された。これは環境啓発の一環として行われている。会場では、各種のパザーや木工クラフトコーナー、竹ひごや麦わらを使ったほたるかごづくり大会が行われ、多くの家族連れで賑わっていた。日が暮れて辺りが薄暗くなるとからは、参加者は、樅の木橋の周辺に移動し、ほたるの鑑賞会を楽しんだ。

